

春の大型連休がやってくるその前に

「自己救命策3つの基本」を再確認！！

まもなく春の大型連休が始まります！
連休に合わせて、釣りなどのマリレジャーを計画している人も多いのではないのでしょうか。

しかし、この時期から釣り中の海中転落事故が増加し始めます。万が一、海に落ちてしまったとき、自分の命を守るためにどうすればよいのか、再度確認しておきましょう！

ライフジャケット着用の徹底

自分の命は自分で守る！家族があなたの帰りを待っています。

適切な連絡手段の確保

携帯電話・スマートフォンは防水パックに入れておき、つねに携帯するようにしましょう。

海の緊急通報118番の有効活用

海の事故などの緊急通報は海上保安庁118番へ。

第二管区海上保安本部 海の安全推進室

宮城県塩釜市貞山通3-4-1
(代表) 022-363-0111
(直通) 022-365-9609

🔍 マリレよろず屋

平成31年発生の釣り中の事故

2月上旬 宮城県女川湾の漁港において、地元漁業者が海上に浮いている男性を発見。救出されたが、その後死亡が確認された。男性が発見された付近岸壁には釣り道具が置かれたままであったことから、釣り中に誤って海中に転落したものと思われる。なお、男性は救命胴衣を着用していなかった。

2月上旬 宮城県にて、前日夕方から石巻港に釣りに行くと言って出かけたまま帰ってこない夫を心配し、翌日妻が港内を探していたところ、海面に浮いている夫を釣り人が発見。救出されたが、後に死亡が確認された。なお、男性は救命胴衣を着用していなかった。

安全に釣りを楽しむために

- ✓ 『ライフジャケット着用の徹底』
- ✓ 『適切な連絡手段の確保』
- ✓ 『海の緊急通報118番の有効活用』
- ✓ 『複数名行動の励行』
- ✓ 『立入りが禁止されている防波堤等へ入らない』
- ✓ 『子供から目を離さない』



「マリレ情報よろず屋」とは

釣りや海水浴といったマリレジャーによる海難を防止するための情報を定期的に発信する情報紙です。地域特性や時期に応じた安全情報、事故事例、事故防止のワンポイント講座などを掲載しています。



マリレ情報よろず屋
～バックナンバーはこちら～

海の安全情報スマホ版サイト
(沿岸域情報提供システム)

